

米国カリフォルニア州 ネーブルオレンジの収穫を開始

[FreshPlaza 2025年10月29日](#)

カリフォルニア州ではネーブルオレンジの収穫が始まりサイズが改善

カリフォルニア州産ネーブルオレンジの出荷が始まった。ジョンストン農場のデレク・ボーン氏は、「今シーズン初めの果実のサイズは、過去と比べてかなり良いようだ」と述べ、序盤に最も多いサイズ(数字は入数。量が多い順に表示)は138/113ではなく、88/113/72となる可能性がある」と指摘する。(以下「」は同氏の話)

「果実のサイズが良好で、収穫量はやや少ない。通常、これは良い年の前兆である。」

今シーズンの開始前、今年の夏から秋にかけての生育条件は理想的であったとされている。「昨年と比べて、今年の夏はかなり穏やかだった。現在は涼しく曇った朝が続いている。」同氏は、2026年4月まで収穫を続ける予定であると付け加えた。

同社の収穫開始のタイミングは例年通りである。「既に収穫を始めた生産者もいるが、我々は糖度がさらにもう少し上がるのを待って1〜2週間遅らせる。そうすれば、シーズンの最初から良い状態で出荷できる。」

序盤の需要は堅調

需要については、今シーズンどうなるかを判断するにはまだ早い。

「すでに多くの期待が寄せられており、いくつかの注文も入っている。今シーズンはバレンシアオレンジの収穫が早期に終了したため、小玉果も残っていない。そのため、引き合いはかなり良くなると予想している。」

これは国内市場の話であるが、一方、関税に関するニュースは頻繁に変化しており、状況が落ち着くまで輸出市場が課題となる可能性がある。

価格について語るのはまだ早いですが、ボーン氏は26〜34ドルの範囲の価格設定を耳にしているという。今後、より多くの生産者が出荷を開始すれば、価格は下がる見込みである。

カリフォルニア州産の他の柑橘類については、マンダリンは昨年の豊作の反動で今シーズンは減収すると見られ、収穫は11月中旬の開始が見込まれる。

その後、今シーズンは同州産の赤肉系グレープフルーツの出荷が多くなると予想され、出荷の開始は12月1日の予定である。

執筆者: アストリッド・ファン・デン・ブローク

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)